

平成 18 年 3 月 24 日
 (財)岐阜県産業経済振興センター

「環境コミュニティ・ビジネスに関する調査研究
 ～グリーンライフ 21・プロジェクトの陶磁器リサイクル活動を通じて～」について

1. 調査研究の趣旨

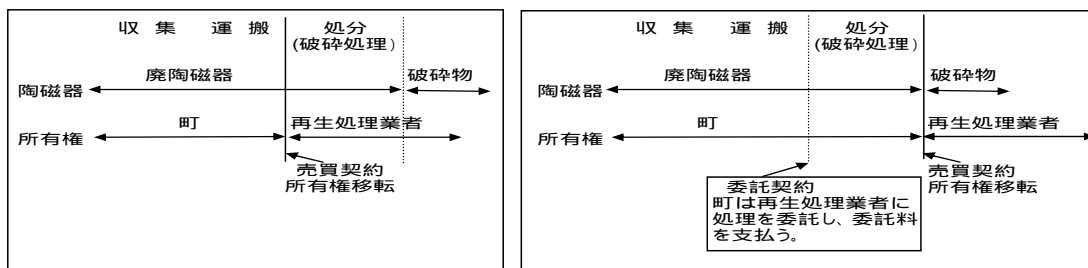
グリーンライフ 21・プロジェクト(以下、GL21 という)とは	GL21 の取組みとは
東濃地区で美濃焼に関わる企業、組合、地元試験研究機関で構成されている団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用されなくなった皿・茶碗などを回収 ・ 細かく砕き陶磁器粘土の原料に 20%程度組入れる ・ 再生陶磁器を焼成の上再度利用してもらう リサイクル活動(環境コミュニティ・ビジネス事業)

本調査研究では、環境コミュニティ・ビジネスに取り組んでいる GL21 が抱える課題について取上げ、その具体的な解決策等を法的な考え方や他団体事例等を参考に調査

2. 調査研究のポイント (GL21 が抱える課題、解決手法)

(1) 廃陶磁器を円滑に回収するための法的な問題点(入口部分)

受入れた廃陶磁器を市町村の委託を受け破碎処理する方式を採用し、廃陶磁器回収を進める。



(2) 再生陶磁器の販売強化策(出口部分)

飲食店等に容器を貸出し、保守・管理・メンテナンス・回収業務を行うレンタル方式を実施する。

(3) GL21 の組織態勢の構築 (内部態勢) の 3 つを挙げ、具体的な解決策を提言した。

内部組織態勢の構築では、GL21 の中間法人化を機に専担者を配置し、広報活動、情報収集・提供活動、企画・調整事業を着実に進めていく。

3. 担当者コメント

今までの大量生産・消費・廃棄という経済システムから循環型経済社会への移行を求められている中、環境コミュニティ・ビジネスとしての GL21 の取組みは、これから環境コミュニティ・ビジネスを取組む団体にとって、先駆的事例となるのである。

【問い合わせ先】

(財)岐阜県産業経済振興センター 調査研究部 國枝 義広

TEL (058) 277-1085 FAX (058) 273-5961 E-mail:kunieda@gpc.pref.gifu.jp